

坪井夏美さん応援レポート パルテノン多摩 ニューイヤーコンサート 2016

2016年1月9日(土) パルテノン多摩 大ホール

新春を飾るニューイヤーコンサート

フレッシュ名曲コンサート
パルテノン多摩
ニューイヤー・コンサート 2016

新年は
新日フィルで
新世界を!

2016年1月9日(土) 15:00開演 14:30開場
パルテノン多摩 大ホール
京王線・小田急線・多摩都市モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分

指揮: 川瀬賢太郎
管弦楽: 新日本フィルハーモニー交響楽団

ヴァイオリン: 坪井夏美
(第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位)

ドヴォルザーク/交響曲第9番 ホ短調 作品95「新世界より」

ヨハン・シュトラウスⅡ世/喜歌劇「こうもり」序曲
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

チケット料金は…
一般 ¥4,000 学 生 ¥1,000 10/3 [土] 発売
アテナ ¥3,500 アテナ・ペア ¥5,500 9/26 [土] 発売

※上記金額はすべて税込 ※未成年見込み不可 ※公演中止の場合以外のチケット料金は返金してはおりません。
※当日などの変更がある場合があります。予めご了承ください。

お問合せ・チケットのお申込みは…
チケットパルデノン 042-376-8181 チケットぴあ 0570-02-9999
(お問い合せは11月10日09時～18時00時) <http://partenon.jp>

主催: 公益財団法人多摩市文化振興財団
公益財団法人東京都歴史文化財団 (東京文化会館)
企画協力: 東京オーケストラ事業協同組合

この公演は東京メトロが協賛しています。
(チケットパルデノン協賛公演)

KEIO POINT



パルテノン多摩。多摩センター駅から続く緩い上りの大通りを歩いて行くと、目の前に特徴ある建物がそびえ立つ。ギリシャのパルテノン神殿に似ているということで名付けられた愛称が、すっかり定着した、多摩ニュータウン地域の文化の殿堂である。

新春を飾る「パルテノン多摩ニューイヤーコンサート2016」、様々なコンクールに入賞した若手演奏家に演奏機会が提供される「フレッシュ名曲コンサート」シリーズである。坪井さんは「第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位」として登場。ヴァイオリン・ソリストとして、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を演奏する。指揮は川瀬賢太郎氏、管弦楽は、坪井さんがコンクールのときにもご一緒した思い出深いオーケストラ、新日本フィルハーモニー交響楽団のみなさんである。



メンデルスゾーンの代表曲を優美にかつ丁寧に



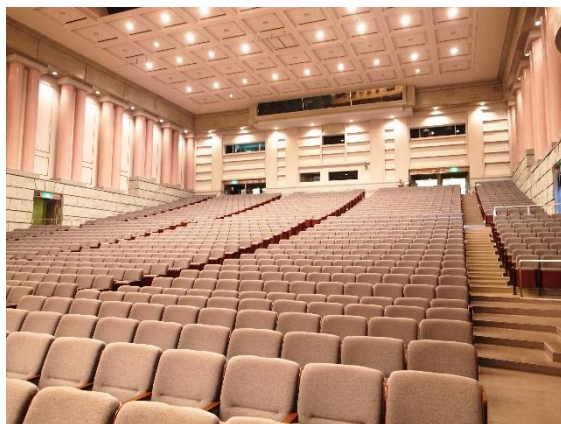
開演前のホールの様子

コンサートはヨハン・シュトラウス2世「こうもり」序曲よりスタート。ニューイヤーコンサートの定番ともいえる楽曲、軽やかなリズムに心も弾む。

2曲目、坪井さんの登場だ。本日はあでやかな青緑色のドレスで。大きな舞台によく映える。メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲は、メンデルスゾーンの代表曲であり、ヴァイオリンコンチェルトとしても名高い名曲。どのように演奏してくれるか楽しみだ。

よく知られる美しい旋律から演奏が始まる。哀愁をただよわせながら優美に、音を大切にした丁寧に演奏が続く。哀しく唄うような第2楽章、哀感から一転、楽しく跳ね回るような第3楽章。オーケストラをバックに、堂々の演奏。小柄な坪井さんが大きく感じられる。おなじみの曲を、たっぷりと美しく響きわたらせ、満場の拍手を浴びる坪井さん。

休憩後は、ドヴォルザークの「新世界より」。アンコール曲は新春おなじみの「ラデツキー行進曲」、川瀬賢太郎氏のエネルギーあふれる指揮に鼓舞され、客席もおおおいに盛り上がりながらの終演となった。



集中して、オーケストラの音を楽しみながら・・・

終演後、坪井さんに話を聞いた；

ーメンコン(メンデルスゾーンのヴァイオリン・コンチェルト)を弾くというのは；

「・・・メンコンは誰もが知っていて、愛好される方も多く、また、たくさん名演が存在している曲ですので、みなさんの曲に対する期待値が高いというプレッシャーがありました」

「・・・メンコンは、とても美しい曲なので、余計なことをせず、シンプルに美しく、確信をもって演奏することだけを考えていました。

オーケストラと一緒になので様々な楽器の音色を楽しんで演奏したいなど。でも、本番中は何も考えずに弾いていましたけど(笑)」

ー大きくきれいに響いていましたよ；

「・・・リハーサルやゲネプロよりも、本番が一番楽しく弾けました。リハの時には緊張してしまったのですが、本番は緊張することなく集中だけして。オーケストラの音をよく聴いて楽しんで弾けたと思います。」

4日前には卒業試験を兼ねた卒業演奏会を終えたばかりの坪井さん、大きな本番が重なり、新年は緊張の日々だったとのこと。

この3月には
東京藝術大学を卒業し、
4月からは大学院へと
進学される予定である。

坪井さん、素敵な演奏でした。
今年もまた、
たくさんの美しい音色を
聴かせてください！



指揮者の川瀬賢太郎氏と楽屋で



コンサートマスター西江辰郎氏と楽屋で

<コンサート概要>

◆出演

指揮: 川瀬 賢太郎

ヴァイオリン: 坪井 夏美(第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位)

管弦楽: 新日本フィルハーモニー交響楽団

◆曲目

ヨハン・シュトラウスⅡ世: 喜歌劇「こうもり」序曲

メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

ドヴォルザーク: 交響曲 第9番 ホ短調 作品95「新世界より」

アンコール

ヨハン・シュトラウスⅠ世: 「ラデツキー行進曲」

フレッシュ名曲コンサート

パルテノン多摩

ニューイヤー・コンサート 2016

新年は
新日フィルで
新世界を！

2016年1月9日【土】15:00開演 14:30開場

パルテノン多摩 大ホール

京王線・小田急線・多摩線モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分

指揮：川瀬賢太郎

管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団

ヴァイオリン：坪井夏美

(第12回東京交響コンクール弦楽部門第1位)



ヨハン・シュトラウスⅡ世／喜歌劇「こうもり」序曲
メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64
ドヴォルザーク／交響曲第9番 ホ短調 作品95「新世界より」

チケット料金は…

一般 ¥4,000 学 生 ¥1,000 10/3【土】発売

アテナ ¥3,500 アテナ・ペア ¥5,500 9/26【土】発売

※上記金額はすべて税込 ※未成年者入場不可 ※公演中止の場合返金のチケット料金返戻しはございません。
※曲目などの変更がある場合があります。予めご了承ください。

お問合せ・チケットの申込みは…

チケットパルテノン 042-376-8181 チケットぴあ 0570-02-9999

【休演日を除く毎日10:00～18:00】 <http://parthenon.or.jp>

主催：公益財団法人多摩市文化振興財団
公益財団法人東京都歴史文化財団（東京文化会館）
企画協力：東京オーケストラ事業協同組合

この公演は京王がイベントがうまです。
（3ヶ所にてパルテノン夜祭のみ）



フレッシュな音楽コンサート

バルテノン多摩

ニューイヤー・コンサート2016

2016年1月9日[土] 15:00開演

バルテノン多摩 大ホール

新年は
新日フィルで
新世界を！

出演者プロフィール

川瀬賢太郎 指揮

1984年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲専攻(指揮)を卒業。これまでに、ピアノ及びスコアリーダーとして島田裕子、指揮を武上純一、砂澤安彦、チョン・モヨン、アーノルド・レンゲライトの各氏に師事。2005年レインボウ21デビューコンサート2005(サントリーホール)に出演。

2005年10月に行われた東京国際音楽コンクール<指揮>において1位なしの2位(最高位)に入賞し、2007年3月には入賞者デビューコンサートで神奈川フィルハーモニー管弦楽団および大塚センチュリー交響楽団を指揮。

その後、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、札幌交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団を始め、各地のオーケストラから次々に招きを受ける。また、2009年6月群馬交響楽団定期公演定期公演に、2010年東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団の定期公演にそれぞれデビューを果たす。

2012年1月には、細川俊夫作曲 平田オリザ演出、オペラ「麗女」広島公演にてオペラデビューをし、好評を博す。

海外においても2008年に引き続き2011年2月にもイル・ド・フランス国立オーケストラと共演。また、2012年10月にはユナイテッド・インストゥルメンツ・オブ・ルシアンと細川俊夫作曲モノドラマ「大戦」オランダ初演の大役を果たす。

2007年～2009年パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)アシスタント・コンダクター。

2011年4月より名古屋フィルハーモニー交響楽団 指揮者。八王子ユース管弦アンサンブル音楽監督。2014年4月より神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者に就任。三重県いなべ市親善大使。

坪井夏美 ヴァイオリン

1993年米国ニューヨーク州生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、現在は東京藝術大学4年在学中。第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞をはじめ、2015年マイケル・ヒル国際ヴァイオリンコンクール第4位、第81回日本音楽コンクール第3位、IMA奨励賞を受賞。ミュージックアカデミー in みやぎ 2012・2013・2014にて優秀賞を受賞し宮崎国際音楽祭「新星たちのコンサート」に出演。2014年からはオーケストラメンバーとして参加。小澤国際室内楽アカデミー奨励賞2015に参加。これまでに読売日本交響楽団・日本センチュリー交響楽団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉等と共演。江崎記念財団第44回奨励学生、ロームミュージックファンデーション2015年度奨励学生、東京藝術大学学内にて安宅賞を受賞。これまでに橋本真子、Lydia Moedkovitch、Mateja Marinkovic、清水原子、神谷美千子、Pierre Amoyal、浅原朝子、原田幸一郎の各氏に師事。

新日本フィルハーモニー交響楽団

1972年、指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主発足のオーケストラとして創立。以来、優れた企画と充実した演奏で好評を得てきた。

1997年よりすみだトリフォニーホールを活動の本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。現在、すみだトリフォニーホールとサントリーホールで定期演奏会、特別演奏会を行うほか、地元の学校体育館や小中学校の音楽授業、各種施設を訪れるなど、地域に根ざした演奏活動も精力的に行っている。

1999年、桂冠名指揮者に小澤征爾、2003年、音楽監督に1971年生まれのクリスティアン・アルミンクが就任、若手指揮者の異例の抜擢に音楽界の注目を集めた。

2010-2011シーズンより、Music Partner of NJPとしてダニエル・ハーディングが指揮者陣に加入。

2013-2014シーズンより、ドイツ人指揮者インゴ・メッツマッハーがConductor in Residenceとして新たに指揮者陣に加入、ハーディングとの二重体制が開始。

指揮者・上岡敏之が2016年9月より音楽監督に、それに先立ち、2015年4月よりアーティスティック・アドヴァイザーに就任。

公式ウェブサイト：<http://www.njp.or.jp/>

